

[ホーム](#) > [フラッシュニュース](#)

人気の「物づくり」補助金攻略

2019/03/19 05:00 更新

[この記事を保存](#)[ツイート](#)[B!ブックマーク 0](#)[シェア 1](#)

【織研新聞社/ナビット共催】「ものづくり補助金」に関する無料セミナーのご案内

織研新聞社とナビットは、「ものづくり補助金（ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金）」のセミナーを4月に開催します。

2月18日から公募が始まった同補助金の第一次締切はすでに済んでいます。第二次は5月8日の締め切りとまだ間に合うタイミング。予算1000億円規模の人気の補助金をどう活用すれば良いのかを、中小企業診断士の三橋こころさんをお迎えしてわかりやすくご説明いたします。

通称「ものづくり補助金」と言われますが、商業・サービス業も対象で、今年からNPOも申請できるようになりました（社会福祉法人や医療法人は対象外）。1000万円が上限なので、例えば、2000万円を使って1000万円を補助する、といった具合です。基本的には経費の半分です（2/3の場合も）。

採択事業には、CADや3Dプリンターなどの製造設備や、クラウドオーダーシステムの導入など情報技術の高度化などもあります。詳しくは、中小企業庁の[HP](#)で。

参加費無料ですので、奮ってご参加ください。

FAQ 「1回とったけど、また申請できるのか」「こんな機械が欲しいんだけど、どうか」「計画書はどれぐらいの分量や精度で作成しなければならないのか」「申請が採択されたけど、いつ入金されるのか」「会社の財務状態は採択に影響するのか」

◇開催概要

日時 4月10日 10:30-12:30（会場10:00）

場所 織研新聞社本社（中央区日本橋箱崎町31-4 6階）

参加費 無料（先着40名）

講師 三橋こころ 明治学院大学社会学部社会学科 卒業後、新聞社で企画、営業促進等に従事。その後、教育サービス会社にて企画・編集・新規事業など幅広い業務に携わる。中小企業診断士の資格取得後は、事業再生コンサルティング会社にて再生案件の経験を積んだ後、独立。独立後は、創業支援、経営支援の他、再生支援を中心に中小企業の課題解決に携わる。

◆問い合わせ先＝織研新聞社セミナー事務局 東京都中央区日本橋箱崎町31-4 TEL.070-5372-0759 MAIL: 70th-ux@senken.co.jp